

# 21. 熊本大学脳神経外科関連施設および協力施設における脳腫瘍の疫学調査

## 研究の概要

本研究は、新たに試料・情報を取得することなく、既存カルテ情報のみを用いて実施する研究です。脳腫瘍の発生率は人種や地域によって異なるとの報告がありますが、日本での脳腫瘍の疫学調査は散見される程度です。熊本大学脳神経外科関連施設および協力施設が共同し、現在まで熊本県脳腫瘍の発生率を調査する研究を25年以上も続け、その成果は、中枢神経原発胚細胞腫において欧米より日本では、発生率が高いとするなど報告してきました。今後も疫学調査を続け、脳腫瘍の発生と環境要因の関連性などを見いだせれば、何らかの予防医学につながるものと期待しています。

## 研究の目的と方法

### 研究デザイン

前向き研究

### サンプル

熊本県およびその周辺地域にて発症したすべての脳腫瘍患者を対象とします。患者から侵襲的に得るサンプルはなく疫学的な情報のみ収集します。当院の対象者数は年間20～30人と予測され、今後当院で入院・通院した脳腫瘍患者、および2017年以前の過去症例も対象となります。過去症例については匿名化された情報のみ研究利用されます。

## 本研究の参加について

これにより患者さんに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究に扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に行います。本研究にご自身のデータの使用をご希望されない方は、あるいはご質問等おありの方は、末尾の問合せ先までご連絡ください。

## 本研究の参加について

患者さんの個人情報（氏名、住所、電話番号、カルテ番号など）は記載せず、対応表を作成して管理しますので、個人情報は特定されません。登録する内容は次の通りです。

診断名、診断年、年齢、性別、脳腫瘍発症時のKPS(Karnofsky performance Status)、腫瘍摘出の有無、症候性の有無、生存期間、転移性であれば原発巣。

## 調査期間

2018年7月1日～2035年3月31日

## 研究成果の発表

調査した患者さんのデータは集団として分析され、学会や論文で発表される機会があります。しかし、個人が特定されることはありません。

## 研究代表者

熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科 武笠晃丈

## 当院における研究責任者

脳神経外科 大塚忠弘

## 問い合わせ先

脳神経外科 大塚忠弘

TEL: 096-353-6501